

臨時情報発表時にとるべき防災対応の例

地震の揺れや土砂災害等も想定し、「身の安全の確保」に関する防災対応の例示を追加。

揺れを感じたら直ぐに避難できる体制の準備

すぐに避難できる態勢での就寝

- ✓ すぐに避難できる服装（外着・防寒着の着用）
- ✓ 子どもや高齢者等、要配慮者と同室で就寝
- ✓ 室内で最も安全かつ避難しやすい部屋の使用



非常持出品の常時携帯

- ✓ 準備しておいた非常持出品を
日中は常時携帯、就寝時は枕元に置いておく
- ✓ 身分証明書や貴重品も常時携帯



緊急情報の取得体制の確保

- ✓ 携帯電話等の緊急情報を取得できる端末の音量を平時よりも上げておく
- ✓ ラジオや防災行政無線の受信機等を日頃生活する空間に配置



想定されるリスクからの身の安全の確保

揺れによる倒壊への備え

- ✓ 耐震性の低い建物には近づかない
- ✓ 先発の地震で損壊した建物等に近づかない
- ✓ 崩れやすいブロック塀等に近づかない



土砂災害等への注意

- ✓ 土砂崩れや津波浸水のおそれがある場所にはできるだけ近づかない



屋内での安全の確保

- ✓ 屋内のできるだけ安全な場所・部屋で生活
- ✓ 自宅の安全性に不安がある場合は、親戚宅や知人等への避難も検討

